

## 29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030408201

病院施設番号：030408

臨床研修病院の名称：名古屋記念病院

臨床研修病院群番号：0304082

臨床研修病院群名：名古屋記念病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	名古屋記念病院群臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	1. 初期研修に適した中規模の民間病院 2. 指導医常駐の救急部研修 3. 屋根瓦式チーム医療の実践 4. 充実した教育プログラム 5. 高い後期研修（専修）医採用率（過去5年56%） 6. 自由選択期間が長く将来の進路を考慮した研修が可能				
3. 臨床研修の目標の概要	研修医が、日常診療の現場で患者中心のチーム医療を実践する中で、医師としての人格を涵養し、common disease、common problem を多く経験することでプライマリーケアの基本的診療能力を身に付けることを基本理念とする。				
4. 研修期間	( 2 ) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 引き続き後期研修可能（専門研修プログラム：内科、小児科）				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）				
	* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。				
	* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。				
	* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030408 030410	名古屋記念病院 名古屋大学医学部附属病院	24週	4週
	救急部門	030408	名古屋記念病院	12週	
	地域医療		新生会第一病院	4週	一般外来 週 在宅診療 週
	外科	030408	名古屋記念病院	6週	週
	小児科	030408	名古屋記念病院	4週	週
	産婦人科	030408 030406	名古屋記念病院 中京病院	4週	
	精神科	031675	紘仁病院	4週	
	一般外来				
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科	030408	名古屋記念病院	4週	週
					週
					週
					週

選択 科目	整形外科 泌尿器科 皮膚科 眼科 脳神経外科 耳鼻咽喉科 放射線科 病理診断科	030408	名古屋記念病院	<u>42 週</u>	<u>週</u>
					<u>週</u>
<p>備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低<u>〇週</u> ※原則として、<u>52 週</u>以上行うことが望ましい。  臨床研修協力施設での研修期間・・・最大<u>〇週</u> ※原則として、<u>12 週</u>以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。  研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約<u>〇〇</u>回  救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・<u>〇〇</u>週※但し、4週を上限とする  一般外来の研修を行う診療科・・・<u>〇〇</u>科 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること</p>					



緋仁病院 (031675)	精神科																		
名古屋記念病院 (030408)	麻酔科																		
名古屋記念病院 (030408)	整形外科																		
名古屋記念病院 (030408)	泌尿器科																		
名古屋記念病院 (030408)	皮膚科																		
名古屋記念病院 (030408)	眼科																		
名古屋記念病院 (030408)	脳神経外科																		
名古屋記念病院 (030408)	耳鼻咽喉科																		
名古屋記念病院 (030408)	放射線科																		
名古屋記念病院 (030408)	病理診断科																		

\* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。



